

平成29年5月10日

西日本鉄道株式会社

西鉄グループ運行の高速バス ゴールデンウィーク期間中のご利用状況について

【集計期間：平成29年4月28日(金)～平成29年5月7日(日) ※同曜日比較】

1. 概況

各方面とも帰省目的のお客さまをはじめ、観光・レジャー目的のお客さまなど多くのお客さまにご利用いただきました。

東九州・南九州方面の高速バスを中心に前年の熊本地震による利用者減の反動があったほか、本年は湯布院・別府などの観光地やハウステンボスといったレジャー施設へのご利用が多く見られ、前年を大きく上回りました。

また、熊本地震の影響による車線規制が解除となった九州自動車道の益城熊本空港IC～松橋IC間は渋滞が解消され、当該区間はスムーズに運行できました。

なお、下り(福岡発)のピークは5月3日(水・祝)、上り(各方面発)のピークは5月7日(日)でした。

2. 福岡発着の主要な高速バス方面別利用人員(共同運行会社を含む)

	利用人員(人)	
	本年	前年比
東九州(大分)方面	55,745	156.2%
西九州(長崎・佐賀)方面	76,532	105.0%
南九州(熊本・宮崎・鹿児島)方面	80,007	146.6%
四国・本州方面夜行高速バス	3,582	124.8%
合計	215,866	130.0%

3. その他

九州内のバス事業者では、高速バスのご利用を通じて九州内の人の往来を活発にするため、本年5月8日(月)から期間限定で「九州高速バス39(サンキュー)キャンペーン」を実施しています。福岡～鹿児島・宮崎・延岡間の高速バスの運賃がWEB予約・決済限定で3,900円になるほか、福岡～熊本間の高速バスでは往復乗車券と熊本城・桜の馬場城彩苑で使えるお買い物券500円分がセットになった「39(サンキュー)くまもと券」を3,900円で販売しています。引き続き便利で快適な高速バスをご利用ください。